

予 算 の 概 要

1 業務の予定量

・給水戸数	339,000 戸	前年度比	+	2,000 戸	+0.6%
・年間配水量	93,736,000 m ³	前年度比	△	1,688,000 m ³	△1.8%
・年間給水量	88,674,000 m ³	前年度比	△	1,693,000 m ³	△1.9%
・有収率	94.6 %	前年度比	△	0.1 P	

2 予算規模及び予算の概要

(1) 総事業費 (単位:千円)

令和6年度 A	令和5年度 B	前年度比	
		A-B	A/B
29,628,518	31,630,554	△ 2,002,036	93.7%

(2) 収益的収入及び支出 (単位:千円)

	令和6年度 A	令和5年度 B	前年度比	
			A-B	A/B
事業収益	17,877,204	17,149,948	727,256	104.2%
営業収益	16,042,166	15,411,949	630,217	104.1%
営業外収益	1,411,250	1,590,691	△ 179,441	88.7%
特別利益	423,788	147,308	276,480	287.7%
事業費	17,183,258	16,318,692	864,566	105.3%
営業費用	16,138,340	15,530,766	607,574	103.9%
営業外費用	676,983	620,638	56,345	109.1%
特別損失	362,935	162,288	200,647	223.6%
予備費	5,000	5,000	—	100.0%
差引	693,946	831,256	△ 137,310	83.5%
純損益(税抜)	(△47,915)	(△144,116)	(96,201)	—

(3) 資本的収入及び支出 (単位:千円)

	令和6年度 A	令和5年度 B	前年度比	
			A-B	A/B
資本的収入	5,373,117	6,743,098	△ 1,369,981	79.7%
企業債	4,617,000	5,688,000	△ 1,071,000	81.2%
国庫補助金	214,251	336,888	△ 122,637	63.6%
出資金	286,000	441,000	△ 155,000	64.9%
固定資産売却代金	1	1	—	100.0%
消火栓設置負担金	71,865	68,959	2,906	104.2%
補償金	184,000	208,250	△ 24,250	88.4%
資本的支出	12,445,260	15,311,862	△ 2,866,602	81.3%
建設改良費	9,006,009	11,744,170	△ 2,738,161	76.7%
企業債償還金	3,406,513	3,490,901	△ 84,388	97.6%
国庫補助金返還金	32,738	76,791	△ 44,053	42.6%
差引	△7,072,143	△8,568,764	1,496,621	82.5%

資本的収支不足額 7,072,143 千円は、

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| ① 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | 730,795 千円 |
| ② 当年度損益勘定留保資金 | 5,341,433 千円 |
| ③ 建設改良積立金 | 999,915 千円 で補填する。 |

3 主な事業計画

(単位:千円)

施策等		事業費	事業の概要
安全	水質管理の充実・強化	144,566	○ 水質管理体制の強化 144,566 <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査機器の適切な維持管理 ・水質検査機器の計画的更新及び整備
強靱	浄配水施設の計画的更新及び災害対策	2,705,119	○ 青山浄水場施設整備事業(4カ年継続事業) 696,300 <ul style="list-style-type: none"> ・構内水管耐震化工事 ・監視制御設備機能増設工事 ・薬品注入設備更新工事 ・構内整備工事 他 ○ 巻取水場施設整備事業(3カ年継続事業) 349,800 <ul style="list-style-type: none"> ・活性炭注入設備更新工事 ・受変電設備更新工事 ・取水ポンプ設備更新工事 他 ○ 浄配水施設の更新及び整備 1,659,019 <ul style="list-style-type: none"> ・電気計装設備更新工事(金津ポンプ場・金津配水場) ・薬品注入設備更新工事(戸頭浄水場) ・監視制御設備機能増設工事(満願寺浄水場) 他
	管路施設の計画的更新及び災害対策	4,785,330	○ 基幹管路更新事業 788,227 <ul style="list-style-type: none"> ・配水幹線の更新事業 (φ75 ~ φ900 L = 2,745 m) ○ 基幹管路整備事業 645,403 <ul style="list-style-type: none"> ・事故・災害時の相互融通を目的とする大ブロック間の相互連絡管整備事業 (φ500 L = 820 m) ○ 配水支管更新事業 3,351,700 【老朽管更新】 <ul style="list-style-type: none"> ・更新周期を超えた老朽配水支管を計画的に更新 (φ50 ~ φ200 L = 8,507 m) 【重要施設向け配水管の耐震化】 行政機関1施設 医療機関3施設 <ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点となる行政機関や医療機関への配水支管を優先的に耐震化 (φ100 ~ φ300 L = 642 m) 【鉛給水管更新】 <ul style="list-style-type: none"> ・小口径管鉛給水管の更新 (φ50 L = 554 m) 《参考:基幹管路耐震適合率》 令和5年度末見込:70.3%⇒令和6年度末見込:70.5%

(単位:千円)

施策等		事業費	事業の概要
持続	経営基盤の強化	181,130	○ 業務効率化に向けた民間委託の実施 ・DB(デザインビルド)方式の試行 取水施設撤去事業(4カ年継続事業) 178,200
			○ 水道事業経営審議会の効果的運用 883
			○ ICTを活用した業務効率化 ・RPA(Robotic Process Automation)の活用 ・スマートメーターの導入検討 2,047
	戦略的な広報及び お客さまの意見・要 望の把握	34,613	○ 戦略的な広報の実施 34,248 ○ 水道モニター制度の運用 365
	放射性物質を含む 浄水汚泥の適切な 管理と情報提供	307,178	○ 浄水汚泥(200Bq/kg以下)の有効利用 153,939 ○ 指定解除後汚泥処分業務 153,239
	技術・知識を有する 人材の確保と育成 及び働きやすい職 場環境づくり	8,664	○ 各種研修等の実施 8,664